まちなかウォーカブル推進事業

- **居心地がよく巡り歩きたくなる人中心の都市空間の形成を推進する「まちなかウォーカブル推進事業」では、公共空間再整備（ハード）と民間主体による公共空間利活用への支援（ソフト）の両輪により、多様な人々の出会いや交流が生まれる都心を目指しています。**



青葉通エリアのあり方検討

「シンボルロードである青葉通」や「仙台の顔である仙台駅前エリア」の形成に向け、沿道民地と道路空間が一体となった魅力的な公共空間を創出し、他のエリアへと導く回遊性の向上、居心地がよく歩きたくなる歩行者空間を創出します。



定禅寺通再整備

シンボルであるケヤキ並木を継承しながら、人々が安全・快適に通行・滞在ができる「ひと中心の空間」を形成し、多様なアクティビティが生まれ、交流や賑わいの創出につながる環境づくりを行うため、車線削減を伴う再整備を実施しています。



公共空間利活用支援

都心部の歩道等において、快適に滞在できる休憩や飲食スペースなどの設置等に取り組む団体に対し、事業実装に向けた社会実験の共催、各種制度活用に向けた支援等を行っています。

企業の皆様へのメッセージ

仙台市におけるウォーカブルなまちづくりに資する公共空間再整備、都心部のエリアの価値を高める空間利活用の取組みに関心のある企業様、ぜひご検討ください。

（青葉通エリアのあり方検討担当）：都市整備局 都心まちづくり課　℡022-214-8314
（定禅寺通再整備担当）：建設局 道路計画課　℡022-214-8375、建設局 北道路建設課　℡022-214-6154、建設局 公園整備課　℡022-214-5258
（公共空間利活用支援担当）：都市整備局 都心まちづくり課　℡022-214-8311